

# 厚真町こども園つみき

## 令和6年度 保護者アンケート結果

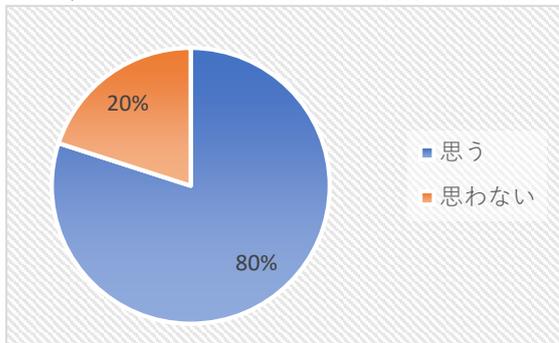
令和7年3月24日

こども園つみき園長 井鳥 佳織

2月に実施しました「令和6年度 保護者アンケート」へのご協力ありがとうございました。このアンケートの結果をもとに、園としての今後の方向性や改善点などを記載しましたので、ご一読ください。今後も園の取り組みや活動にご理解とご協力をお願いいたします。

回収率は50.8%でした。

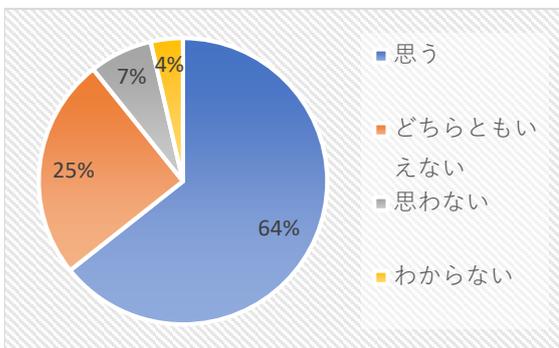
### 1, こども園つみきの保育内容に満足していると思いますか。



思う	思わない	回答数
24	6	30

思わないという回答が2割あります。指針や要領に基づいた保育をどのように行っていくのか、また、保護者の皆さんにとって子育ての良きパートナーであるためにどうしていくのか、わかりやすい情報発信と信頼関係構築に努めてまいります。

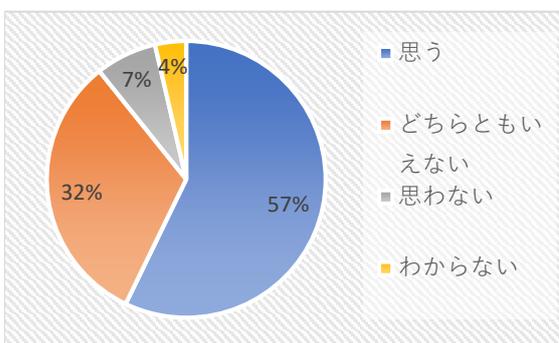
### 2, 園の保育理念・保育目標・大切にしている内容が伝わっていると思いますか。



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
18	7	2	1	28

どちらともいえないという回答が25%あります。保育理念や保育目標が、園生活の中のどこに紐づいて大切にしているのか分かりやすくお伝えすることができるよう、ポートフォリオ・園クラスだより等で発信してまいりますので、ぜひご一読ください。

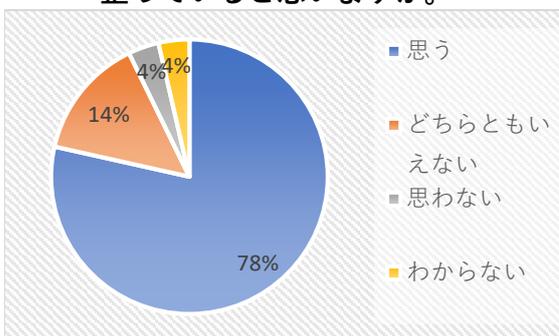
### 3, 園の保育理念・目標に沿った保育がなされていると思いますか。



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
16	9	2	1	28

質問2と同様に、保育理念や保育目標が、園生活の中のどこに紐づいて保育がなされているのか、分かりやすくお伝えすることができるよう、ポートフォリオ・園、クラスだより等で発信してまいりますので、ぜひご一読ください。

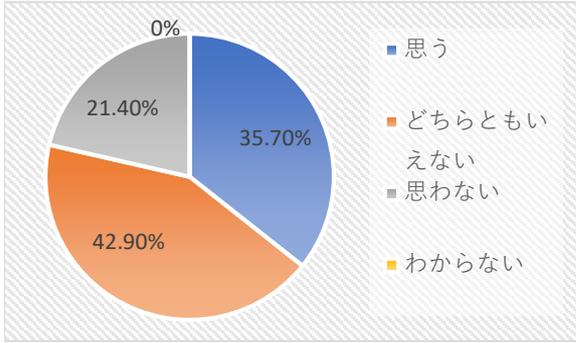
### 4, 子どもが主体的に（考える・選択する・判断する）生活したり、遊ぶことができる環境が整っていると思いますか。



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
22	4	1	1	28

約8割の方から、整っていると思うという回答をいただきました。一方、どちらともいえない等の回答が約2割あります。わかりづらい、手ごたえが感じられない部分は無いか検討し、子どもの主体性を伸ばす環境整備や保育に努めてまいります。

## 5、子どもの安心安全について配慮した体制や環境が整っていると思いますか。



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
10	12	6	0	28

どちらともいえないが42.9%と最も多く回答をいただきました。確かに『安心安全』とは一人ひとりの感覚や許容範囲に違いが生じますので、わかりづかったと思います。そこで、改めてこども園つみきの保育環境についての考えをお伝えさせていただきます。

### こども園つみきの保育環境についての配慮と体制

- ◆子どもの意欲「やってみたい！」を実現できる環境。
- ◆「こころ」「からだ」「あたま」をフル稼働させ試行錯誤しながら挑戦できる環境。
- ◆子ども自らが自分の力を見極め、その時の限界を知り、諦めたり、また挑戦したりしながら葛藤したり勇気を出したりして乗り越えることができる環境。
- ◆子ども一人ひとりの様々な育ちや興味関心に応じた幅広い遊びがあり、自分で遊びを選択できる環境。等といった大切にしたいことは今も変わらず、専門家のアドバイスや研修を重ねながら環境整備に取り組み続けているところです。

その中で**特に安全面**に関しては、

- 幼児クラスに設置している高いロフトは、0～2歳児が簡単に登れないようにする。(垂直落下を防止)
- 自分自身で登ることができるようになった子は、登る力を獲得していく過程で高さのある所の魅力や怖さを理解していくと考え、基本的におとなが手を貸さない。登って見せるなど、ヒントを示すことはある。
- ロフトに自力で登れなくても、**おとなは手伝わない・過剰に応援し興奮させない(自力で登る体力・判断力が大切)**登れたという結果も大事だが、その過程で学ぶことを特に大切にしたいと考えている。
- 頭が挟まる、首をつらないような**構造・配慮**。手や足の指が挟まり、脱臼などをしないように隙間を調整。
- 落ちた時のことを想定**し、室内ならびに室内床素材に応じた高さや受けを用意。園庭ならば土を耕しておく。→大げがや命に関わる事故にならないように。
- 子どもが怖いと感じることも大切な要素**として捉える。怖い→集中する・考える・慎重になる・やめることもよし。ただし、万が一転落した場合、大きなケガが起きる可能性が明らかに想定できる高所については、あらかじめ壁や柵などを設け、転落防止の対策をとる。
- あえて着地地点にフワフワのマットを敷かない**。子ども自身が落ちて**安全だと油断**し、落ちる動作を遊びにしてしまい、逆に大げがや事故に繋がる可能性が高い。
- 定期的な**遊具等保育環境の点検**。おとなが使っても大丈夫な構造であり、常におとなも子どもも共に使用し、ちょっとした変化も見逃がさないようにする。
- 気付いたことはそのままにせず、すぐに対応する。遊んでいる子どもからの声はメンテナンスの重要な情報となる。

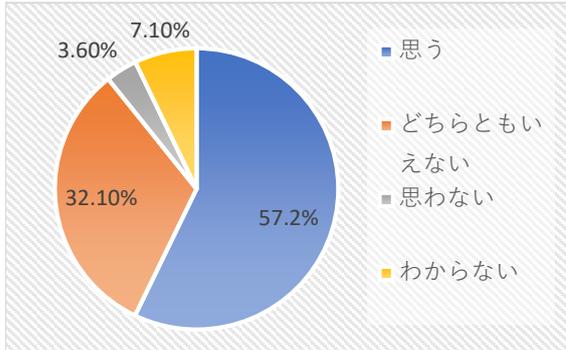
など、**大きなケガや命に関わる事故に繋がらないよう**気をつけています。

私たちは、**ケガや事故はおきてほしくはありません**。ましてや小さなケガであってもできればしないほうが良いと思っています。しかし、頭を働かせ試行錯誤しながら自分の能力を自分自身によって獲得していく中で、小さな失敗や擦り傷などのケガがあるかもしれません。**小さな失敗が経験となって積み重なり、大きなケガや事故を防ぐ知恵や危険察知・回避の能力獲得**に繋がっていくと考えています。また、**ケガに関わらない失敗や間違いも同様に大切に**しています。本園の保育理念である『生きていく力』を育むに繋がっているのです。

これからも、どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

\* 環境整備や保育について質問がありましたら、いつでもお聞きください\*

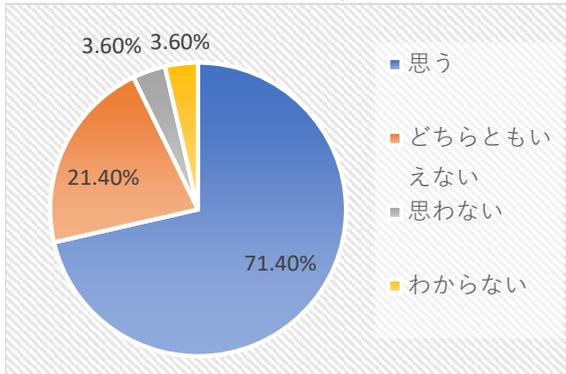
6, 健康管理・衛生管理・危機管理などに付いて、園の対策・対応は適切だと思いますか。



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
16	9	1	2	28

どちらともいえない等が42.8%との回答をいただきました。園からの具体的な情報発信が少ないと反省し、この場にて改めてお伝えいたします。健康・衛生管理に関しましては、日々お子さんの体調について保護者の方との情報共有を行い、\*1『感染症対策ガイドライン』を活用しながら対策等しております。また、危機管理に関しましては、避難訓練をはじめ、定期的な安全点検や質問5の回答の他に、\*2『事故防止ガイドライン』を活用しながら午睡中や食事時の誤嚥事故等の無いよう引き続き努めてまいります。

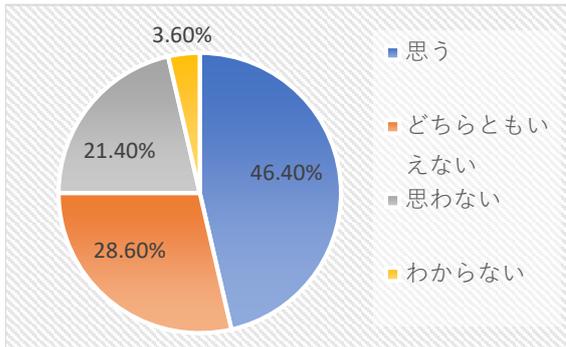
7, 園からの発信（入園のしおり・園、クラスだより・毎日の写真映像・HP内のポートフォリオ・口頭・連絡ノート（0～2歳児）・懇談会）等を通して、園や子どもの様子が伝わっていると思いますか。



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
20	6	1	1	28

7割以上の方が、肯定的に受け止めて頂いています。一方どちらともいえない等の回答も28.6%ございますので、わかりやすくお伝えする工夫や、より良いコミュニケーションを目指して改良に努めてまいります。

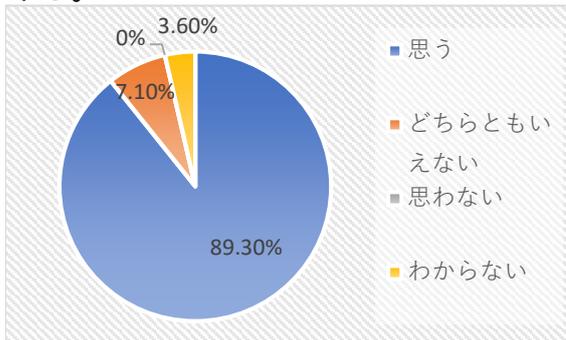
8, 子どもの心身の健康や子育ての悩み等が気軽に相談できていると思いますか。



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
13	8	6	1	28

思わないという回答が21.4%であり、園としての課題と受け止めております。気軽に相談できる関係性は、安心感や信頼性と密接に関係しておりますので、対話を通じて安心できる関係性の構築に努めてまいります。また、「先生達、忙しいから・・・」とご遠慮されることもあるかと思ます。いつでも話しかけやすい心持ちを心掛けていきますので、遠慮なくお声がけください。

9, 子どもは、こども園での生活や遊び、人（保育者や友だち等）との関わりを楽しんでいると思いますか。

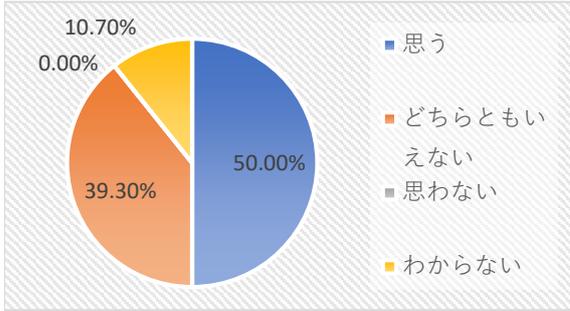


思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
25	2	0	1	28

約9割の方が、楽しんでいると感じてくださっていることが伺えます。「楽しい」は生活や遊びの中での、様々なきっかけや原動力、充実感に繋がる大切な気持ちの1つです。今後も一人ひとりの「楽しい」を大切にしていきたいと思ます。

\*1『保育所における感染症対策ガイドライン』 \*2『教育・保育施設などにおける事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン』

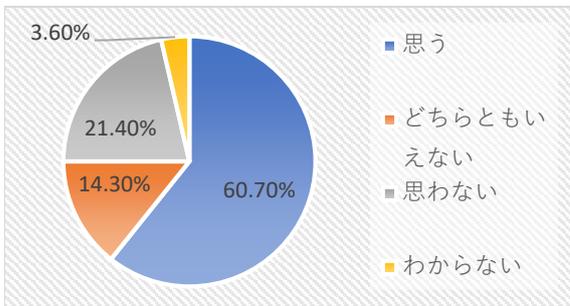
**10, 子どもは、こども園で自分の気持ちを表現でき、受け止めてもらっていると思いますか。**



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
14	11	0	3	28

どちらともいえないが39.3%でした。お子さんの様子や会話の中で、「受け止めてもらえたのかな？」と疑問に思うことがありましたら、「気になる」段階でも構いませんので、遠慮せずに職員にお尋ねください。

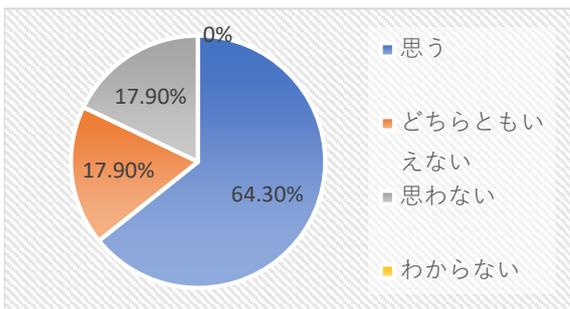
**11, 職員は保護者とともにお手本となり、日常のあいさつを大切にしていると思いますか。**



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
17	4	6	1	28

思わないという回答が21.4%でした。日ごろからお互いに気持ちの良い挨拶ができるよう努めてまいります。もし、不快に感じるような場面がありましたら教えて頂けると、正しい状況把握や今後の具体的な改良に繋がると思っております。

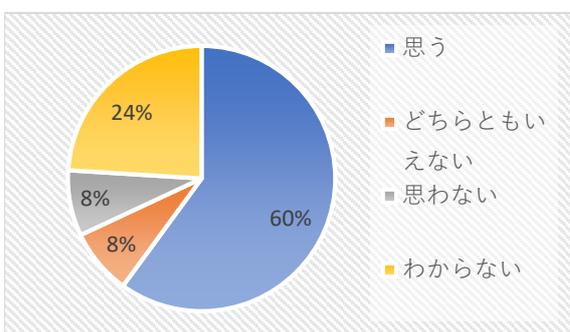
**12, 職員は、職務上の守秘義務を守っていると思いますか。**



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
18	5	5	0	28

思わないという回答が17.9%でした。安心感や信頼性と密接に関係しておりますので、個人情報の取り扱いや適切なコミュニケーションに努めてまいります。

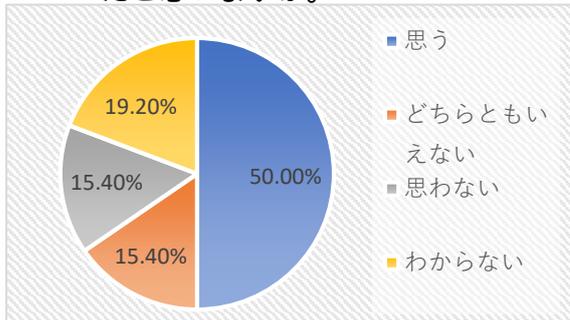
**13, 今年度の『うんとうごく会』は、親子で楽しむことができたと思いますか。**



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
15	2	2	6	25

『うんとうごく会』のコンセプトは、『親子で楽しむ』でした。わからないという回答等が40%でしたが、保育理念に基づいた子ども達の育ちを大切な柱とし、大人（保護者・保育者）と思いっきり楽しみ、心に残る1日となるよう、今後も工夫改善を図ってまいります。

**14, 今年度の『やってみよう会』は、子ども達の知ってほしい・見てほしいことが伝わってきたと思いますか。**



思う	どちらともいえない	思わない	わからない	回答数
13	4	4	5	26

『やってみよう会』のコンセプトは、『子ども達の知ってほしい・見てほしい』でした。わからないという回答等が50%でしたが、保育理念に基づいた子ども達の育ちを大切な柱とし、子ども達がその時の好きな事、やってみたいことが伝わるよう、今後も工夫改善を図ってまいります。

◆自由記述欄にお寄せいただいたご意見等に、園としての回答をまとめました。

たくさんのご意見をいただきありがとうございます。今回の回答で全ての方にご満足いただけることは難しいと思います。時代の変化に伴い価値観が多様になり、様々な考えや受け止め方が人の数だけあります。園として可能な限り意見反映に努めてまいりますので、ご理解とご協力のほどお願いいたします。疑問や質問、意見などございましたら、ご遠慮なくいつでもお声かけください。

\*自由記述において、ルールに沿っていなかった意見の掲載は控えさせていただきます。

項目	自由記述内容	園としての検討内容および回答
全般	<p>①おままごとの道具が色々な使い方ができるもので楽しんで遊べると思います。ラキューやブロックの遊び場が掘りごたつ式になっているおかげでこどもでもお片付けしやすく作りたときに作れるのがいいなと感心しました。</p> <p>園庭は高いところに登ることができて身体の使い方が上手だと思えますし、川や山を見渡せるのでとても気持ちいいと思います。ラビリンスの下の土を軟らかくして落下時の衝撃を考えたり、夏はたくさん水遊びをすることができて、家ではさせてあげられない体験を友達とたくさん楽しめる素敵なこども園だといつも思います。</p> <p>先生たちも大変なのにいつも温かく声掛けして頂いて安心します。とても有り難いです。</p>	<p>①②園の運営を肯定的に受け止めてくださり誠にありがとうございます。今後も、子どもたちが安心して園生活を送り、たくさん「やってみたい」に挑戦できる環境を整えてまいりたいと思います。また、保護者の皆さんがお子さんを安心して預けられる園運営に努めてまいります。</p>
	<p>②いつもありがとうございます。毎日子どもが園での生活をいっぱいお話してくれて、クラスのお友だちや先生方、異年齢の子とも楽しんで遊んでいる様子が伝わってきます。園での生活を楽しく過ごしているのも、遊びに飽きない環境をつくってくれたりその時々のお陰だと思っています。連絡帳やポートフォリオ、園だより、クラスだより、口頭連絡などでも園の様子や保育への思いが十分に伝わってきて、先生方は大変だと思いますが、素晴らしい取り組みだと思います。</p> <p>子どもの成長と一緒に支えて下さって、ありがとうございます。</p>	

職員 の 対 応	<p>①子どものことを考えて発言して欲しい。</p> <p>②先生方から率先して挨拶している感じはあまり無い、むしろ保護者や園児に気付いてない気がする。不審者が入ってきたとしても気付くのが遅くなるのではないかと園児は勿論、もっと周りに目を配って欲しい、放置と自主性は別物。会話中ならせめて会釈くらいしても良いと思う。登降園システムに関して1分の遅延により延長料金が発生するような大事なものであれば、定期的に時報で正確な時間に修正すべき。</p>	<p>①お子さんと保護者の方に不快な思いをさせてしまったこととお詫びいたします。今後の改善のため、差し支えなければ、具体的な内容を教えていただきたいと思います。</p> <p>②保育者は、子どもとの関わりと観察、周囲への配慮等を心掛けとしておりますが、ご意見のような放置という表現を使わざるを得ない不安な気持ちを抱かせてしまったこととお詫び申し上げます。挨拶においては、お互いに挨拶を交わす(会釈も含む)ことは気持ちの良い関係性を築くことができる素敵なコミュニケーションだと思っております。子ども達も大人の姿を見て挨拶の素敵さに気付いてくれたら良いなと思えます。今一度全職員で共有し、確認と改善に努めてまいります。</p> <p>登降園システムに関しましては、ご不便をおかけしておりますと申し訳ありません。システム等を調整し、電波時計の時刻を基準に調整しました。おがスマ(業者)によりますと、今後もズレは生じる可能性があるため、定期的な調整が必要とのことでしたので、登降園システムに関しましては定期調整いたします。ただし、園内外の壁掛けの電波時計に関しましては、すべてが同じ時刻を示すのは難しいため、登降園システムの時刻を基準としてくださいますようお願いいたします。</p>
おがスマ	<p>①お迎えが間に合わない時におがスマで入力したけど、見てもらえなかった。</p>	<p>①ご連絡に気付かず申し訳ありませんでした。今後は、確認回数を増やして対応してまいります。</p>
登 降 園	<p>①他の園を参考に作っているのは、とても良いと思いますが、園バスで登園している園も中にはあるので、朝だけでも玄関やホールで引き渡しは不可能ですか？</p> <p>親が教室に入る園は、今はあまりないみたいです。その為の受付職員の求人もあるようです。</p> <p>②いつもお世話になっております。送迎時、道路は一方通行ということで園に関わる人は周知されていますが、町職員や町の方は一方通行と知らないからか、逆走している車があります。保護者は一方通行と思って運転しているので、とても危ないです。園関係者だけでなく、町全体で共有すべき情報かなと思います。改善をお願いします。</p> <p>③送迎時の園の駐車場から出るときは、一方通行だと思うのですが、それが守れていない方を時々見かけるので、徹底してほしいです。</p>	<p>①ご意見いただきありがとうございます。朝の受け入れについてですが、来年度の状況を考慮して検討したいと考えております。また、朝についてはお忙しい時間帯ではありますが、保護者の方とお子さんの調子等の共有、また、コミュニケーションを図る貴重なお時間と捉えておりますので園内(場所は検討)に入ってくださいますようお願いいたします。</p> <p>②③ご意見・ご報告いただきありがとうございます。一方通行についてですが、主に利用している園職員、つみきを利用している保護者の方、支援センターを利用している保護者の方に事故のリスクを最大限に減らすためにお願いしている状況です。園舎前の道路は町道であり対向道路であるため、町全体にお願いすることは考えておりません。ただし、もう1つの安全対策として、園駐車場の出口(園の敷地内)に左折標識を作成し、関係者以外の方にもわかりやすく立ててみようと思えます。これからも、事故のリスクを最大限に減らすため、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>

	④園の駐車場に街灯をつけて欲しいです。秋・冬の日暮れが早い時期になると、暗くて周りが見えにくい。	④ご意見をいただきありがとうございます。安全対策の1つとして、どのような形で実現可能なのか検討してまいります。
写 真	①ポートフォリオも嬉しいが、玄関のテレビで載せている写真を載せてダウンロード出来るようにしてほしい。	①玄関のテレビ写真ですが、始まりの理由としましては、給食のメニューや量をお知らせするためでした。現在は、1日の様子を「こんな遊びをしていたのね」「朝は泣いていたけど笑顔ですごしていたのね」等と知っていただいたり、写真映像が、親子の会話のきっかけになればと映しております。ホームページを通してのダウンロードの件ですが、毎日たくさんの写真を確認、転送、掲載など多くの作業を行う必要が生じます。業務の中でこのような作業を行うことが難しいというのが現状です。ご理解のほどお願いいたします。
感 染 症 対 策	①風邪などが流行り始めた時や、感染症の子が出始めた時だけでも、気休め程度ですが食事前くらいはうがい出来る子はさせてほしい。	①うがいにつきましては、口腔を清潔に保ったり、感染予防にも有用であったりすることは認識しております。しかしながら、園生活において、唾液や吐き出したしぶきが飛び散らないように低い位置でゆっくり吐き出すということを守りながら、職員が対象児の見守りと、コップとうがい有無等の管理することが難しいと考えます。その代わりに、飛沫が生じない方法として、意識的に水分補給を促す声掛けをし、喉を潤すことを行っていきますので、ご理解のほどお願いいたします。
	①うんと動く会は昨年よりも楽しく見る事が出来ました。ただ保護者会の競技の時間は段取りも微妙で長く感じ、子どももだらだらしてしまった感じがあったので、うんと動く会でなくても良かったのかなとは思いました。やってみよう会も先生のマイクでの進行がなくても見れるような内容の方が良いと感じました。	①ご意見いただきましてありがとうございます。保護者会役員の反省でも、当日の段取りに手こずり間延びしてしまったという反省がありました。しかし、大人の『本気』『やってみよう』は子ども達の目にはとても新鮮で心に響く光景であったように思われます。参加者からも楽しかったという声が多数あったそうです。来年度は、役員も変わり運営内容は新たに反省と成果を含めながら話し合っ決めていく予定です。 やってみよう会での職員のマイク進行に関しましては、『何をやっているのかわからない・伝わらない』を改善すること、日常の子どもと保育者の関わりの一面が垣間見れたらより良いのではという目的で行いました。ただし、保育者のマイク進行が多すぎたり、逆に子ども達の主体性が見えにくくなっている状況であれば改良していきたいと思ます。

<p>②うんとうごく会、親子レクのような形で未満児の参加も強制ではなくあっても楽しい気がします。</p> <p>③うんとうごく会の入場時、グラウンド1周するとか、どのクラスがどこで1度止まるかなど事前に分かってたら写真撮りやすいのでは。</p>	<p>②③ご提案ありがとうございます。来年度の行事についての会議にて検討してまいります。</p>
<p>④うんとうごく会、やってみよう会は、必ずきりん組の保護者最後まで観覧するので、きりん組の保護者が中心となって片付けのお手伝いをお願いしたらいかがですか？ 毎年同じ方ばかり役割にあっている気がします。</p>	<p>④各行事のお手伝いに関しましては、保護者会にて前日準備と当日後片付けのできる方を事前アンケートにて募り、保護者会役員が担当振り分けしております。できる限り同じ方にならないよう、歴代のお手伝いをしてくださった方たちの一覧表をもとに選出し、片付けに関しましては最後まで観覧するきりん組・ぱんだ組の方たちを優先してお願いしております。今後につきましては、家庭数の減少・行事準備物の削減、簡素化・お手伝いの募り方等総合的な視点から、事務局と保護者会とで検討してみようと思います。</p>
<p>⑤縦割りクラスの先生方から見て、去年と比較し良かった点や反省点を教えてください。</p>	<p>⑤縦割りクラスの反省評価を一部お伝えいたします。</p> <p><b>【うんとうごく会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者と一緒に参加する行事に変わったことで、子ども達は安定した気持ちで楽しめていた。</li> <li>・保護者と一緒だったから、子ども達のやりたかったことを実現できた。</li> <li>・①保護者と一緒②グラウンドで行う③自分もみんなも楽しい④みんなができる⑤見ている人がわかる。この5つのテーマがあったので子ども達はわかりやすく一緒に内容を考えることができた。</li> <li>・保護者と一緒に席から集まる形でも良かったかも。園児席に待機でなくても良かった。</li> </ul> <p><b>【やってみよう会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受け入れ時間を〇時ではなく、〇時～〇時までに来て下さいと記載した方が良かった。</li> <li>・泣く子が少なかった。</li> <li>・縦割りクラス、年齢別クラスに分かれて行ったのでそれぞれの発達や興味にあったものを楽しむことができた。</li> <li>・子ども達と話し合いながら行ったので、子どもたちの発想を取り入れ、表現することができた。</li> <li>・動画を流すことで、当日までの計画や準備等知ってもらうことができた。</li> </ul> <p>毎年、職員は当日の2か月前から保育計画を行い、約1か月前から保育実践として子ども達とサークルタイム→</p>

	<p>取り組み(遊び)→振り返り→取り組み(遊び)→調整のサイクルを子ども達と行います。そして、総練習にて課題があれば改善し、当日を迎えます。</p> <p>来年度も、来年度の子どもたちの興味関心・好きなこと・遊びを踏まえ、サークルタイムを行いながら取り組んでいきたいと思います。</p>
<p>⑥うんとうごく会とやってみよう会のプログラム、一人の子が書いた絵が使われていたのが気になりました。</p> <p>全員の絵を使うか、既存のイラストを使うとかがいいのでは。</p>	<p>⑥まずは、絵については『ねらい』があり、それについて注釈を入れれば良かったと反省しております。</p> <p>プログラムの表紙のねらいについてお答えいたします。</p> <p>行事のねらいの1つに『子どもたちの好きな事を知ってほしい』があり、その好きな事を表現する意味で子どもの絵を使用しました。なぜならば、園生活の中で、いつもお絵描きしているお子さんがいます。とにかく好きだから書き続けています。その姿を見ていて、技術を評価して描いてもらったのではなく、描くのが好きだからお誘いしてみました。1人が描いた絵の時もあれば、2人で1つの絵を描いてくれたりもしました。子どもの興味関心、好きな事を育ちの通過点として受け止め認めることが子どもの自己肯定感となり、受け止め認める人が多ければ多いほど更なる自己肯定感になると考えています。</p> <p>絵の件も含め、行事を通して子どもたちのその時の瞬間の興味関心・好きなこと(遊び・ダンス・縄跳び等)を受け止め認めていただけたらと願っております。ご理解のほどお願いいたします。</p>